

ともに生き、

ともに働く

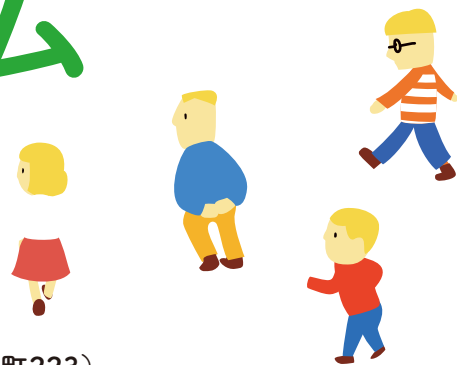
フォーラム

生活困窮者支援で  
本当に大切なことは、  
共に働く地域づくり

生活困窮者自立支援法施行から3年が経過し、改めて法のあり方が見直されている。最も重要なことは、支え合いながら働き、生きていける地域を作っていくことであるという法の目標の意味を市民とともに確認し合いたい。

2018

10/13 土



**時間** 13:30～17:00(受付開始13:00)

**会場** 清水テルサ7F 大会議室(静岡県静岡市清水区島崎町223)

**定員** 180名 **入場** 無料 **駐車場** 近隣の有料駐車場をご利用下さい

**あいさつ** ◎津富宏氏(静岡県立大学国際関係学部 教授)

**基調講演**

**生活困窮者自立支援法の目標に地域づくりを位置づけた理由**

「生活困窮者自立支援法」を設計した人

**佐藤博氏**

◎社会福祉法人雄勝なごみ会：事務局長

◎元厚生労働省社会・援護局総務課：地域支援対策専門官

**地域づくりの活動報告**

◎社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会

◎特定非営利活動法人 ワーカーズコープ

◎特定非営利活動法人 青少年就労支援ネットワーク静岡

**対談**

**生活困窮者支援で本当に大切なことは、共に働く地域づくり**

◎佐藤博氏

◎田中羊子氏(特定非営利活動法人 ワーカーズコープ 理事長)

◎米山世紀氏(特定非営利活動法人 青少年就労支援ネットワーク静岡 理事)



佐藤博氏

お問い合わせ

< 共に生き、共に働くフォーラム事務局 >

TEL. 054-351-7555(担当：米山)

Mail. chiiki.zukuri.forum@gmail.com

< 主催 > ◎特定非営利活動法人 ワーカーズコープ  
◎NPO 法人 青少年就労支援ネットワーク静岡  
< 後援 > ◎社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会  
◎静岡県  
< 協賛 > ◎一般社団法人日本社会連帯機構

## 講師・団体のご紹介

### ◎佐藤博 氏

- 社会福祉法人雄勝なごみ会：事務局長
- 元厚生労働省社会・援護局総務課：地域支援対策専門官

### ◎特定非営利活動法人 ワーカーズコープ

労働者協同組合(ワーカーズコープ)センター事業団は、「働く市民が主人公となって、人や地域に役立つ仕事おこしを進める協同組合」です。私たちの働き方は、働く者が出資をし経営にもかかわる「協同労働」という働き方です。

日本では、この労働者の協同組合の法制度がないため、企業組合や NPO の法人格を活用しながら事業を行っています。

清掃や公園緑化、物流などの仕事から始まり、高齢者、障がい者、子育て、公共施設の運営、ニート・引きこもり支援、生活に困っている方の自立・就労支援など、その時々为社会課題に対応した仕事おこしに取り組んでいます。同時に、困難を抱えた方々を支援の対象者としてではなく、ともに働く仲間として受け入れています。

様々な事業を行う上で「持続可能な地域づくり」「市民主体のまちづくり」などの視点を大切にしており、近年は農林業などの第一次産業や廃食油を活用したバイオディーゼル燃料などのエネルギー産業、住民同士のささえあいによる生活支援事業などにも取り組み始めています。

### ◎特定非営利活動法人 青少年就労支援ネットワーク静岡

青少年就労支援ネットワーク静岡は、静岡県内の働きたいけれども働けない人びとに対して、市民のネットワークによる伴走型の就労支援を提供することを通じて、働く喜びを分かち合える、相互扶助の社会をつくることを目的として活動している団体です。現在ではボランティアサポーターが 1,000 人を超え、若者や生活に困っている人たちと繋がりながら様々な地域で支え合いのネットワークを新たに作り出している。

### ◎社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会

地域の住民やボランティア福祉・保健等の関係者、行政機関の協力を得て福祉のまちづくりをめざす民間の組織です。運営の原則は、地域の住民、社会福祉の関係者などの参加・協力を得て活動するのを大きな特長とし、民間組織としての自主性と広く住民や社会福祉関係者に支えられた公共性という、二つの側面をあわせ持った組織です。

住み慣れた地域で、家族や友人とともに暮らしたい…。これは全ての人びとの共通の願いです。こうした願いをかなえるためには、地域の皆さんが互いに支え合うことが必要です。つまり、地域の中では住民の皆さんが福祉の担い手であり、そしてまた受け手でもあります。

社会福祉協議会は創設以来、住民一人ひとりの福祉ニーズに応える活動を積み重ねながら、誰もが安心して暮らしていける「福祉のまちづくり」に、積極的に取り組んでいます。

申込期限：平成30年10月6日(土)

FAX もしくはメールにてお申し込みください。(ただし定員になり次第締め切らせていただきますが、満たない場合には締切を延長する事がございます)

■ FAX.054-351-7556 ■ MAIL. [chiiki.zukuri.forum@gmail.com](mailto:chiiki.zukuri.forum@gmail.com)  
＜共に生き、共に働くフォーラム事務局 宛＞

所 属			
氏 名 (複数記入可)			
連絡先	住所 〒	-	
	電話番号		
懇親会への参加(参加費:3,000円程度)		する( 人)	しない

※申込者の個人情報は本シンポジウムの運営に係る目的のみに使用し、他の目的で使用することはありません。